

二十世紀西洋における 女性、ジェンダー、戦争

～広範な歴史叙述の試み～

フランソワーズ・テボー

アヴィニオン大学名誉教授

女性たちは戦争にどのように関わってきたのでしょうか。また、ジェンダーの視点から戦争を分析すると、何が見えてくるのでしょうか。この講演会では、フランスを代表する女性史家で、『女の歴史』(全五巻)の編者の一人として知られるフランソワーズ・テボー氏を講師に迎え、二つの世界大戦と女性をめぐる、この四十年の西洋の歴史叙述をふりかえります。

講師紹介

歴史学・女性史専攻

「クリオ(歴史・女性・社会)」誌共同編集長、ジュネーブ大学ジェンダー研究センター共同研究員

【著書および編著】

La femme au temps de la guerre de 14, Paris, Stock, 1986

Histoire des femmes en Occident-Le XX^e siècle, Paris, Plon, 1992

(邦訳:ミシェル・ペロー&ジョルジュ・デュビー監修、フランソワーズ・テボー編『女の歴史(5)二十世紀(1・2)』藤原書店、1998年)

Ecrire l'histoire des femmes et du genre, Lyon, ENS Editions, 2007

La place des femmes dans l'histoire. Une histoire mixte, Paris, Belin, 2010

同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科では、連続セミナー「グローバル・ジャスティス」を開催いたします。このセミナーは、現代世界が直面するさまざまな課題における「ジャスティス」の問題を、講師が自らの視点で語っていくものです。したがって、どのような視角で、何を問題としてジャスティスを論じるかは講師にゆだね、主催者は一切の方向性をあらかじめ規定いたしません。ジャスティス(正義)という言葉のもつ多義性や問題性もふくめて、多様な議論の場として提供していくものです。

日時：10月10日(水)

18:30-20:30

来聴歓迎
予約不要

会場：クラーク・チャペル (クラーク記念館2階)

講演はフランス語で行われます(逐次通訳あり)

共催：日仏会館フランス事務所

アンスティチュ・フランセ関西

「女性・戦争・人権」学会

同志社大学

グローバル・スタディーズ研究科

tel. 075-251-3930

e-mail. ji-gs@mail.doshisha.ac.jp